

不適合情報

2017年6月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイディーゼル冷却海水系ポンプの点検時、分解部品(主軸、羽根車)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
2	1号機	非常用補機冷却中間ループ系熱交換器(B)の点検時、伝熱管2本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
3	4号機	プラント内放送設備(拡声装置)装置1台に通話不良およびスピーカー1台に動作不良を確認した。当該設備を点検・修理。	
4	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)濃縮廃液系シール水ポンプエリアの非放射性ドレン移送系配管に微小な孔および床面に水溜まり(約7cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
5	6号機	足場組立をしていた協力企業作業員が、誤って照明器具に接触し破損させたことを確認した。当該器具を点検・修理。	
6	その他	大湊側補助ボイラー建屋の非放射性ストームドレン移送系排水槽ポンプ(B)出口圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	